

News Release

2025年6月10日

「手形・小切手の全面的な電子化」に向けた長崎県内金融機関連携について

株式会社十八親和銀行（取締役頭取 山川 信彦）は、長崎県内の金融機関と共同で「手形・小切手の全面的な電子化」に向けて、連携のうえ電子化支援に取り組むことといたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 目的

現在、各産業界と金融機関は政府が2021年6月に公表した「成長戦略実行計画」における「手形・小切手の全面電子化」に取り組んでいます。

このたび長崎県内の金融機関が連携し、全面的な電子化の取り組みをさらに加速させることで地域・お客さまの利便性向上やコスト削減などの生産性向上を後押しすることを目指します。

2. 取組内容

- (1) 電子記録債権（でんさい）やインターネットバンキング利用による電子的決済手段 への移行支援
- (2) 「手形・小切手の全面電子化」にむけたお客さま向け共同リーフレットの使用による周知
- (3) 「手形・小切手の全面電子化」に関するセミナーの共同開催等

3. 連携金融機関（金融機関コード順）

長崎銀行、長崎三菱信用組合

4. 連携開始日

2025年6月10日（火）

《 本件に関するお問合せ先 》

(株)十八親和銀行 デジタル化推進部 担当：高谷
TEL 095-828-8237